

投資事業評価調書(新規)

課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 西垣 嘉夫 (土居 康成)	内線	4389 (4399)
-----	-------	---------------------	-------------------------	----	----------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約3億円
		緊急地方道路整備事業 (主)日高竹野線	城崎郡竹野町坊岡		
所在地				着工予定年度	完成予定年度
城崎郡竹野町坊岡				平成13年度	平成17年度

事業目的		事業内容	
交通安全対策 ・交通量の多い当該道路に自歩道を整備し、歩車分離を図り、交通安全対策を推進する。		自転車歩行者道整備 L = 840m W = 3.0m	

評価視点				
(1)必要性 快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> ・交通量(自動車4,440台/日、歩行者146人/日、自転車65台/日) ・学童・園児の交通量(84人/日) ・過去5年間の歩行者・自転車の交通事故件数(1件) ・死傷事故率(145人/億台km) ・自治会要望箇所。 ・周辺に竹野町福祉センター(約600m)があり通行者層の幅が広い。 ・竹野南小学校、森本中学校の通学路に指定されている。 ・歩道のバリアフリー化 ・幅広歩道の整備及び連続性確保。 ・前後の整備状況・・・日高側整備済み。 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地元からの事業化に対して要望あり。 			
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者・自転車の安全が確保され、投資効果が期待できる。 			
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な用地取得に向けて、竹野町と用地取得体制に関する協議済み。 			
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・環境への負荷が少ない。 			
(3)優先性	<p>当該箇所は、周辺に竹野町福祉センターが立地しており、障害者をはじめ多様な通行状況である。その上、過去5年間に歩行者・自転車の交通事故が発生しており、竹野南小学校及び森本中学校の通学路にも指定されている。このため、早急に自転車歩行者道の整備を行う必要がある。</p>			
評価の結果	<table border="1"> <tr> <td>着手妥当</td> <td>左の理由</td> <td>審査の結果、事業着手が妥当と認められた。</td> </tr> </table>	着手妥当	左の理由	審査の結果、事業着手が妥当と認められた。
着手妥当	左の理由	審査の結果、事業着手が妥当と認められた。		